

1 3 「大学のまち京都・学生のまち京都」の推進に向けた 大学の機能強化や学生が学ぶ環境の整備

国内における18歳人口の減少や国際的な大学間競争が進む中、地方創生への貢献や、教育の質の確保などの観点から、大学の機能強化が求められています。

こうした課題に対応するとともに、学生が安心して学べる環境整備、留学生誘致・受入環境の整備をより一層推進していくために、次のとおり求めます。

提案・要望事項

- (1) 給付型奨学金・無利子奨学金事業の着実な運用及び国立大学・私立大学の授業料減免等の充実
- (2) 国立大学法人運営費交付金及び私立大学等経常費補助金の充実
- (3) 留学生数増加に向けた取組への支援
- (4) 私立の小規模大学に対する支援の充実（私立大学等改革総合支援事業の予算の充実、施設・設備整備に対する補助率の引上げ等）

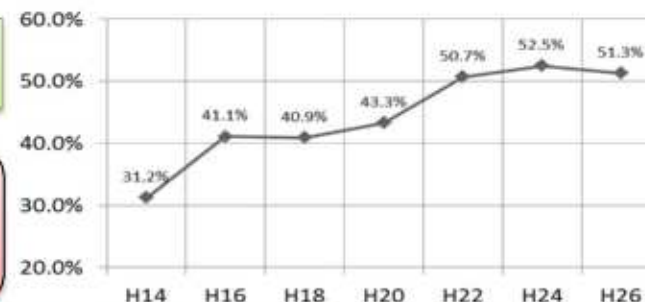
奨学金事業の着実な運用及び授業料減免等の充実

近年の社会情勢から、大学生の半分以上が奨学金を受給するとともに、貸与型奨学金返還の負担感が大きく、学生が安心して学べる環境づくりが必要

要望

新たに創設された給付型奨学金及び今年度から拡充された無利子奨学金事業の**全ての対象者が受給できる着実な運用**と、**国立大学・私立大学の授業料減免等の充実**

大学学部生の奨学金受給割合(全国)



国立大学法人運営費交付金及び私立大学等経常費補助金の充実

京都においても大学を取り巻く環境は厳しいが、その中でも、教育の質や定員確保など、大学の機能強化が求められており、運営への支援の充実が必要

要望

国立大学法人運営費交付金・私立大学等経常費補助金の充実



留学生数増加に向けた取組への支援

本市では着実に留学生が増加しているが、平成32年度までの「留学生1万5千人」目標達成に向けて、更なる取組の促進が必要

要望

- ①大学と日本語教育機関の連携による留学生誘致支援
提携大学への受験を目的とする日本語コースの設置など、**大学と国内外の日本語教育機関が提携する留学生誘致等の取組**に対する支援
- ②留学生受入環境づくり
大学や民間における**留学生宿舍整備に対する財政支援制度の創設**
- ③留学生に対する就労支援
京都で学ぶ留学生が、京都市等の認定した企業に就労する場合の手続きの簡素化に関する**特区提案の実現**

<京都市の留学生数の目標>

平成32年度までに「留学生1万5千人」
 (「まち・ひと・しごと・こころ京都創生」総合戦略)

京都市内大学等留学生数推移

